

若年女性をとりまく現状

～ステイホームできない少女たち～

感染症拡大による社会不安が高まる中、家族による虐待や、DV、性暴力等様々な暴力を受け自宅が危険な場所となっている10代～20代の女性たちが増えていきます。

彼女たちは、外出自粛が求められる中、街やSNSでの出会いに居場所を求め、更に傷ついています。

そんな若年女性たちが直面している問題や、彼女たちへの支援について一緒に考えてみませんか。



日時 **令和3年10月23日(土)**
13:30 ~ 15:30

開催方法 **オンライン講座 (ZOOM使用)**

対象 **どなたでも**

定員 **80名 (先着順)**

受講料 **無料**

※ただし、講座聴講の通信料は受講者のご負担となります。

申込方法 ホームページから、
または右記QRコードよりお申込み
ください。



※個人情報は講座に関する連絡以外には使用いたしません。

申込締切 **令和3年10月15日(金)**



11月12日から11月25日
まで「女性に対する暴力を
なくす運動」期間です。

講師

NPO法人BONDプロジェクト代表・ルポライター

たちばな

じゅん

橋 ジュン 氏

(経歴)

NPO法人BONDプロジェクト代表。ルポライター。
2006年、パートナーのカメラマンKENと共に、街頭の女の子の声を伝えるフリーマガジンVOICESを創刊。これまで少女たちを中心に3,000人以上に声をかけ、聞いて、伝えつづけてきた。

2009年、10代20代の生きづらさを抱える女の子を支えるNPO法人BONDプロジェクトを設立。虐待、家出、貧困など様々な困難を一人で抱えてしまう女の子に寄りそう「聴く、伝える、繋ぐ」を活動中。その日、行き場所のない今、困っている目の前の女の子のために街のパトロールや自主的に保護の活動も行なう。「動く相談窓口」として、出会いを求め、全国各地を飛び回っている。TV、新聞などメディアでも多数活動を紹介されている。著書に『漂流少女～夜の街に居場所を求めて～』（太郎次郎社エディタス）、『VOICES～キミの声を伝える～』（グラフ社）、『最下層女子高生～無関心社会の罪～』（小学館新書）がある。

厚生労働省「困難な問題を抱える女性への支援のあり方に関する検討会」、内閣府「DV等の被害者のための民間シェルター等に対する支援の在り方に関する検討会」などの有識者による構成員。

受講方法

ご自宅のパソコンやスマートフォンで受講(視聴)してください。

事前準備

- パソコン (Windows、Mac) もしくはスマートフォン (android、iPhone) やタブレットをご用意ください。
- スマートフォンで受講される方は、事前にZoomアプリケーションのダウンロード、インストールをお願いいたします。
- お申込み時にお送りいただいたメールアドレスに『受講の御案内』及び講座用URLを後日、送信いたします。

講座開始前にZoomの動作確認の時間を設けますので、ご確認ください。

※最新の情報については、ホームページでご確認ください。

* お問い合わせ *

栃木県とちぎ男女共同参画センター
〒320-0071 宇都宮市野沢町4-1 (パーティ内)
TEL 028-665-8723
URL <https://www.parti.jp/>
月曜日～金曜日(国民の休日除く)
9:00～17:00
※間違い電話ご注意ください。

交通案内

JR宇都宮駅よりバスで約25分 とちぎ男女共同参画センターバス停
下車 徒歩2分

